



表紙 海水浴場に博物館が・・・

「日向の自然とのふれあい、子供達に夢を」をテーマにした砂の造形大会が5月21日、お倉ヶ浜海水浴場で開かれました。これは、日向かぼちゃ会が毎年開いているもので、今年は13回目。

会場では、スコップやバケツを手にとった多くの親子連れが参加し、写真や下絵を見ながら思い思いの作品を完成させました。作品ができあがった後の会場は、まるで突如として出現した博物館のようでした。

■特集

日向の水の歴史を訪ねる

富島幹線用水路の今昔

■市政の動き

第42回衆議院議員選挙・平成12年度最高裁判所裁判官国民審査、大雨シーズン前に危険箇所を点検、平成12年第3回日向市議会報告ほか

■まちの話題

新ひまわりレディが決定、少年補導委員を委嘱、カメの卵を守るさくを設置ほか

■お知らせ

スポーツ少年団員の募集

スポーツ仲間と楽しい生活を

平成12年度ふるさと就職説明会ほか

富島幹線用水路の歴史

西暦	元号	主な出来事
1921年	大正10	農林省が調査を実施し、汐見川筋用水改良事業が事業化される
1932年	昭和7	汐見川筋用水改良事業の構想が練られる
1937年	昭和12	近隣町村との交渉が円満解決
1938年	昭和13	農林省から富島水利事業としての採択を受ける
1939年	昭和14	「富島耕地整理組合」設立
1940年	昭和15	県営富島水利事業が着工
1943年	昭和18	農地開発営団による日知屋及び財光寺支線工事が開始
1944年	昭和19	県営富島水利事業が全面的中止
1946年	昭和21	県営富島水利事業が再開
1948年	昭和23	県営富島水利事業及び日知屋及び財光寺支線工事が完成
1951年	昭和26	年々復旧費を要するようになる
1960年	昭和35	幹線7012mの大改修を計画
1961年	昭和36	「富島幹線用水路改良工事」が着工
1968年	昭和43	「富島幹線用水路改良工事」が完成
1984年	昭和59	用水の一部を飲料水用として浄水場に引き込む
1999年	平成11	東郷町中ノ原の取入口老朽化したため改修

富島地区の農業

日向市富島地区は、昔から確実な用水源が乏しく、ほとんどを天水に依存していました。毎年のように干害を被るため、稲作農業は不安定で、「サツマ芋」「里芋」「トマト」「かぼちゃ」などの畑作を中心に発達しました。

しかし、稲作の不安定が要因となって、この地区の農業全体の発展を著しく阻害していたのです。

富島地区は、海岸線に沿って開けた海成沖積地（南北約4km、東西約1・5km、標高平均約3m）です。中心部を流れる塩見川は、河口から2km近くも海水が流入するため、その水は農業用水として

幾多の困難を乗り越えて完成した富島幹線用水路

この富島地区に「水」をもたらしたのが、富島幹線用水路です。祖先が長い間待ち望んだこの用水路は、大正10年に農林省の調査が実施され、汐見川筋用水改良事業（後の富島農業水利改良事業）として事業化されました。昭和7

利用することはできません。上流も小さな谷川にすぎず、谷間に点在する耕地の用水にも不足するほどで、いかに日向市に水がなく、また大切なものであったかがうかがえます。

日向水利史によれば、木城町の広谷用水路は、織田、豊臣の時代に始まったとあります。また、延岡市の岩熊井堰及び用水路は、享保19年に完成したとされています。そのほか、多くの用水事業が、各地で早くから取り組まれていました。

しかし、この富島地区だけが、農業発展に欠かせない用水路事業に取り組んでいなかったのです。それは「水」がなかったから……はるか西方に連なる山々の向こうに耳川があり、その水を利用するとしても、当時それを引水することは「経済的」「技術的」「行政区域の違い」から夢でしかありませんでした。

年に具体的な構想が練られ、同12年に近隣町村との交渉が円満解決しました。その間、実に5か年を要したことからも、先人の苦勞がうかがえます。

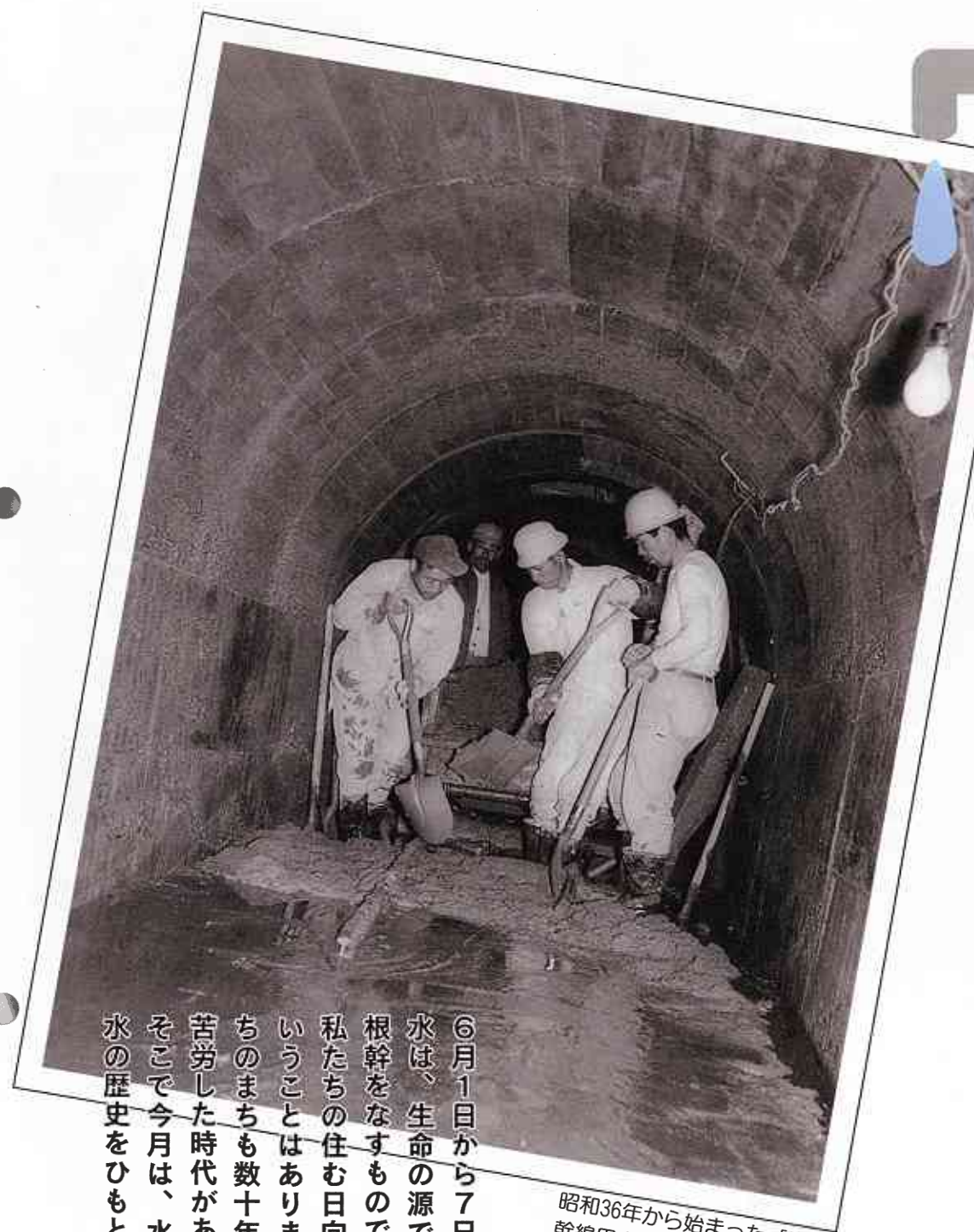
当時、特に考えなければならなかったのが、河口にある港の問題でした。

耳川は、遠く椎葉村不土野周辺を源流とし、太平洋に流れ出るまでに諸塚村、西郷村、東郷村を通り抜けます。これらの町村でとれた産物は、耳川を利用して美々津に集められ、大阪方面に向けて出荷されていました。そのころの美々津は、「美々津千軒」とうたわれるほどのにぎわいを見せていました。

しかし、上流にダムが建設されたことで川の勢いは減り、港としての機能が低下していききました。



用水路の取水口となる東郷町中ノ原



昭和36年から始まった「富島幹線用水路改良工事」の様

6月1日から7日までは、「水道週間」です。水は、生命の源であり、農業をはじめ産業の根幹をなすものです。

私たちの住む日向市は今、水に不自由するということはありません。しかし、そんな私たちのまもなく数十年前までは、水がなくて大変苦勞した時代がありました。

そこで今月は、水道週間にちなみ、日向市の水の歴史をひもといてみることにしました。

特集 日向の水の歴史を訪ねる

富島幹線用水路の今昔



6年半の歳月をかけた改良工事

そこに、この用水路事業の計画が持ち上がった訳ですから、下流で港を利用する人々が簡単に納得できなかつたのも分かります。

近隣町村との交渉がまとまったこの事業は、昭和13年6月、農林省から「富島水利事業」として採択を受け、同14年8月に「富島耕地整理組合」設立、同15年2月「富島富島水利事業」として着工しました。事業の内容は、水源取入口を東郷町中ノ原に求め、権現原までの7061・6mに用水路を整備しようとするものでした。

自然ほど強いものはないと確信しています

富島幹線用水路管理人 河野民利さん（62歳：往還）

平成8年度から市の委託を受けて、富島幹線用水路の管理をしています。業務の内容は、たんばで水が必要となる3月から7月にかけて水量の調整を行い、適量を確認することです。

しかし、梅雨前のこの時期、降水量も減り、水が不足しています。特に今年は顕著のようで、毎朝の水量確認はもちろんのこと、農家のみなさんから連絡がある度、東郷町の取水口まで確認に行っています。この仕事を受け持って、「自然ほど強いものはない」ということを確信しています。



その後、関係者の努力により昭和21年10月に工事を再開し、同18年10月から「農地開発営団」によって進められていた権現原から日知屋及び財光寺への両支線と合わせて、同23年12月に完成しました。

ようやく完成した富島富島水利事業でしたが、戦中戦後の資材及び労働力の不足、現場の地盤不良という悪条件により、昭和26年以降災害が続発し、年々多額の復旧費を要するようになりました。

そこで市は昭和35年、幹線7012mの大改修を計画。特別団体営土地改良事業「富島幹線用水路改良工事」として昭和36年10月に工事に着工、同43年3月に完成し

川の上流や下流の人々への感謝の気持ちを忘れずに

市は昨年度、東郷町中ノ原にある富島幹線用水路の取入口が老朽化したため、約5000万円をかけて整備しました。

用水路は、この取入口から塩見永田区までが一本のトンネルとなつています。その距離、実に39

12mで、途中、5か所に斜坑が設けられています。

斜坑は、民家の裏や道路わき、竹林の中など一見分かりにくいところばかりです。その一つの斜坑から用水路に入ると、中はひんやりとしていて、天然の冷房といった感じがします。用水路の本体となるトンネルの大きさは、幅1・8m、高さ1・8mの半円状。今でも一部に、当初掘られた岩盤がそのままむき出しになっている所もあります。

ようやくトンネルを抜け出たところは、永田区の本木という場所です。ここから先、用水路は権

現原の分岐点を目指して、トンネルを出たり、入ったりしながら流れていきます。

昭和59年からこの用水の一部は、飲料水として利用するため、浄水場に取り込まれています。そこから日向高校下の分岐点までたどり着いた用水路は、日知屋支線と財光寺支線に分かれて流れ、それぞれの田畑を潤します。

真夏の日照り続きの中でも決して枯れることのない日向の水。水は、私たち生き物にとってなくてはならないものです。

水について考えるとき、私たちは日向市民は、祖先の苦労に思いを馳せるとともに、上流で川を守ってくれている人々や、下流で快く承諾してくれた人々に感謝しなけ

ればならないのではないのでしょうか。

水道でつながる豊かな新世紀

毎年6月1日から7日までの1週間は、「水道週間」です。期間中、水道利用者の一層の理解と関心を深めるため、また、公衆衛生の向上と生活環境の改善を図り、併せて水道事業の今後の発展に役立てるために、全国各地でさまざまな啓発事業が行われます。

今年のスローガンは「水道でつながる豊かな新世紀」。

大切な水を改めて見直し、理解を深めてください。市は水道週間期間中、次の事業を行います。

- ◇水道施設の開放 権現原浄水場を開放します（3日・4日を除く）。詳しくは、浄水場（☎5415500）へ。
- ◇水道相談所の開設 市水道課で水道に関する相談に応じます。
- ◇修理サービス 蛇口のパッキンを無料で取り替えます（ただし、1戸当たりの個数に制限あり）。また、簡単な修理は、材料費のみで行います。詳しくは、日向管工事協同組合（☎5212556）へ。
- ◇広報教材の貸し出し 「日向市の水道とくらし」のビデオ（15分）を貸し出します。申し込みは、市水道課（☎5215228）へ。



水は自然や人々の暮らしを潤します

第42回衆議院議員総選挙・平成12年最高裁判所裁判官国民審査

よく聞き、よく考えて投票しましょう

第42回衆議院議員総選挙及び平成12年最高裁判所裁判官国民審査が、6月13日に公示（国民審査は告示）、6月25日に投票が行われる見込みです。今回の選挙は、21世紀の国づくり、地域づくりに向けて、私たちの代表を国会に送る大事な選挙です。私たち一人ひとりが、候補者の政見等をよく聞き、よく考えて投票しましょう。



《投票と開票》

◇投票 6月25日（日）午前7時～午後8時
◇開票 投票日当日、午後9時10分から日向勤労青少年体育センターで

《投票できる人》

◇年齢 昭和55年6月26日以前に生まれた人
◇住所 平成12年3月12日以前から引き続き日向市に住んでいて、住民基本台帳に登録されている人

《転居と転出》

◇市内転居 平成12年6月10日以前に市内転居し、住民票を異動した場合は、前住所地の投票所で投票することになります。
◇市外転出 平成12年2月24日ま

でに市外に転出した人は、日向市では投票できません。

《不在者投票》

投票日当日に、事情があつて投票所へ行けない人のために「不在者投票」の制度があります。これは、仕事に従事する場合または自分の投票区以外で用務・旅行・病気等でやむを得ず当日に投票できない場合などに設けられている制度です。

◇投票場所 市選挙管理委員会事務局（市庁舎南別館1階）
◇期間 6月13日～6月24日

※ただし、最高裁判所裁判官国民審査の不在者投票は、6月18日からとなります。

◇時間 午前8時30分～午後8時（土・日曜日を含みます）
◇郵便による不在者投票 身体に重度の障害があり、投票所に向いて投票できない人のために、郵便により不在者投票をする制度があります。一定の制限がありますので、詳しくは市選挙管理委員会にお問い合わせください。

《投票の方法》

衆議院議員総選挙（小選挙区・比例代表）は、「記名式投票」です。それぞれの投票用紙に投票しようとする候補者の氏名・政党名を記入してください。

国民審査は、「記号式投票」です。辞めさせたいと思う裁判官名の記入欄に×を記入してください。

《点字投票・代理投票》

目や体が不自由で字が書けない人または文字が書けない人のために「点字投票」や「代理投票」の制度があります。希望する人は、投票所でお申し出ください。

《投票所入場券》

入場券は6月13日、各家庭へ送付する予定です。

《選挙公報》

今回の選挙では、選挙公報が発行されます。6月23日までに区長・公民館長さんを通じて配布する予定です。また、市役所ロビーや各支所にも備えておきます。

投票所一覧表

投票所	投票区の区域
1 日向勤労青少年センター	都町、上町、本町、中町、南町、東草場、西草場、春原、春原町1～2丁目
2 下原町公民館	都町1～3丁目、高砂町、原町1～4丁目、新生町1～2丁目
3 日知屋公民館	公勝通り、梅の山団地、江良町1～4丁目
4 永江公民館	永江町1～3丁目、永江
5 曾根公民館	曾根町1～4丁目、塩田、塩田団地、古田
6 堀一方公民館	堀町1～3丁目、伊勢ヶ浜、中堀町1～3丁目、平野町1～2丁目、山手町、堀一方、平野、深溝
7 細島公民館	地蔵、吉野川、清正
8 鶴崎地区コミュニティセンター	宮の上、高々谷、八幡、庄手向、八坂、伊勢
9 鶴浦公民館	鶴浦
10 亀崎中区公民館	亀崎東・中・南、向江町1～2丁目、亀崎1～4丁目、亀崎東1～4丁目、亀崎西2丁目
11 梶木公民館	梶木、梶木町1～2丁目、
12 庄手公民館	庄手、大王町1～5丁目、大王谷
13 北町1区公民館	北町、日向台、花ヶ丘、迎洋園、北町1～2丁目
14 日向市総合福祉センター	中原、高見橋通り、広見、千束口
15 本谷営農研修センター	本谷
16 西川内営農集落センター	西川内
17 中村公民館	中村、新財市、塩見ヶ丘、権現原
18 奥野集落センター	奥野、永田
19 往還区公民館	長江団地、往還、往還町
20 山下公民館	山下、山下町1丁目
21 比良公民館	比良、川路団地、比良町1～5丁目
22 松原公民館	松原、沖町
23 切島山公民館	切島山1
24 切島山2区公民館	切島山2
25 秋山公民館	秋留（向洋台を含む）
26 鶴地区集落センター	鶴、美砂
27 日向コミュニティセンター	笠野東・中・西、金ヶ浜、本宮
28 鶴毛公民館	鶴木、鶴毛
29 幸脇公民館	遠見、幸脇
30 飯谷地区営農集落センター	飯谷
31 余瀬地区営農研修センター	余瀬
32 美々津公民館	新町、立縫、別府
33 美々津老人福祉センター	駅通り、石並
34 高松公民館	宮の下、高松、落鹿
35 田の原公民館	田の原

投票日当日は、投票所入場券に記載された投票所名を確かめてお出掛けください。衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査についてのお問い合わせは、市選挙管理委員会事務局（☎内線2231～2233）へ。

誘致企業と公害防止協定を締結



市は5月17日、富士チタン工業(株)と公害防止協定を締結しました。同社は昨年、細島4区に進出した誘致企業で、今年4月から携帯電話やパソコンに使われる積層セラミックコンデンサの主原料となる高純度チタン酸バリウムを製造しています。

締結した公害防止協定は、市と同社が緊密な連携をとりながら、それぞれの立場で地域住民の健康を保持するとともに、生活環境を保全するため最善の公害防止の措置を図ることをねらいとしています。具体的には、大気汚染、水質汚濁、騒音の防止や産業廃棄物の処理方法、敷地内の緑化推進、大気・水質調査の実施や報告が義務づけられています。

協定書の調印式で山本市長（写真右）は、「日向市は、誘致企業と公害防止協定を結んでいます。今回の協定締結を機に、これから環境問題に積極的に取り組んでください」とあいさつ。これに対し富士チタン工業(株)の佐伯達志さんが、「4月の操業開始以来、順調に生産を続けている。今後、環境問題にも目を向けながら、地域に根付いた工場としたい」と述べました。

今年も実りました！マンゴー



塩見で完熟マンゴーの栽培を営む奈須利幸さん（28歳：奥野・写真左）と黒木義克さん（27歳：浜町）が、今年の初出荷を記念して5月18日、山本市長にマンゴーを贈りました。

日向市の完熟マンゴーは、県内最北の栽培地として平成5年に2軒の農家で始まりました。平成8年に初出荷。その後、毎年栽培面積を増やし、現在65aのビニールハウスで栽培しています。収量も年々増加し、今年は7月上旬までに約7tが見込まれています。

夏休みに子どもサミット



第1回耳川流域市町村教育委員会連絡協議会が4月28日、ホテルペルフォート日向で開かれ、耳川流域文化子どもサミットが7月26日に市中央公民館等で開催されることが決定しました。耳川流域文化子どもサミットは、圏域の児童生徒が一同に会し、意見交換、体験学習を通して、青少年の健全育成と交流促進を図ろうとするものです。テーマを「見つめよう わたしたちのふるさと つないでいこう みんなのふるさと」として、児童生徒の実践発表や体験活動などが予定されています。



提言書を山本市長に手渡す西亮懇話会会長

日向市情報公開市民懇話会は5月12日、日向市における情報公開について提言をまとめ、山本市長に提出しました。同懇話会は昨年9月、市民参加の制度づくりを図るために設置したもので、市民の代表者や学識経験者の12人で構成されています。これまで、8回の会議を開き、公文書公開制度の基本的なあり方や制度化に伴う必要な諸事項について調査検討を行ってきました。この日、市長室を訪れた西亮懇

原則公開が基本です

情報公開市民懇話会が提言

話会会長（放送大学宮崎学習センター所長）は、「特に目的の中で『知る権利』という言葉盛り込むかどうかで議論になったが、結果的には『知る権利』という言葉は何らかの形で表現してほしいというところになった」と、提言をまとめるまでの経過を説明し提言書を手渡しました。これに対し山本市長は、長期にわたる審議に敬意を表し「今回の提言の内容を十分に反映させ、情報公開条例の早期制定に向けて努力したい」とあいさつしました。市民懇話会から提出された提言書の要旨は、次のとおりです。

- ◎原則公開を制度化へ向けての基本原則とする。
- ◎情報公開制度の実施機関は、市長部局及び市の執行機関とする。
- ◎対象とする情報は、当該実施機関が作成、取得、保有しているものとする。
- ◎市民の私生活、社会的公正等を阻害する恐れのある情報は、不開示とする。
- ◎情報公開窓口を一本化するとともに、公開システムを確立する。
- ◎不服申し立て等について調査権限を有する機関を設置する。



感謝状を受ける退任の区長公民館長の代表

平成12年度日向市市長公民館長会が5月19日、市総合福祉センターで開かれました。会では冒頭、昨年度をもつて退任された区長公民館長26人に感謝状と記念品が贈られました。引き続き退任市長をはじめ幹部職員の紹介がされた後、山本市長が「行政と区長公民館長のみならず、緊密な連携をとりながら、6万市民の真の幸せのため、共に頑張っていきましょう」とあいさつしました。また、この会に先立って行われた市市長公民館長連合会の総会では、今年度の事業計画や予算などが協議され、会長に八幡区長の日野利一さんが再任されました。

平成12年度日向市市長公民館長会

退任した26人に感謝状

大雨シーズン前に危険箇所を点検



急傾斜地の工事を視察する総点検の参加者

市は、大雨シーズンを前に5月10日、災害危険箇所総点検を実施しました。総点検は、市が指定している災害危険箇所や避難場所等を防災関係機関が合同で点検を行い、今後の災害対策を協議するために毎年行っているものです。今年は、細島海上保安署、日向警察署、日向土木事務所、市役所（消防本部・署、建設課、農村整備課、福祉事務所、細島支所、総務課）の約20人が参加。危険度の高い場所や対策工事の進められて

伝建地区の美々津町並みを視察



平成12年度全国伝統的建造物群保存地区協議会総会が5月16日、17日の2日間、日向市で開かれました。この協議会は、国の重要伝統的建造物群の選定を受けた51市町村が加盟し、その保存と活用、及び住民生活と地域文化の向上を図ることを目的としています。市では、美々津の町並みが昭和61年に国の選定を受けました。総会では、今年度の事業計画等を審議したほか、基調講演や美々津町並みの現地視察などを行いました。

いる場所などを中心に点検を実施しました。現在、市は、122か所を災害危険箇所として指定しています。その予想される被害の内訳は、増水時にあふれ出す危険性のある河川が11か所、地滑りが3か所、がけ崩れが47か所、土石流の危険性がある渓流が52か所、高潮・津波の際に浸水の危険性がある海岸が9か所となっています。これらの危険箇所は、それぞれの危険度に応じて高い順にA、B、Cの3つのランクに分けてあります。

す。市内122か所の危険箇所のうち最も高い危険度Aに位置づけられているものが36か所、危険度Bが44か所、危険度Cが42か所となっています。これらの災害危険箇所の対策について市は、危険度の高い箇所から順に対策工事を行っています。また、市内の危険箇所は、看板等で表示してあります。近隣の人は、日ごろからの注意と、避難場所やルートの確認、非常持ち出し袋の準備などの備えをお願いします。



新収入役の黒木國衛さん

平成12年第3回日向市議会報告

収入役に黒木國衛さん

平成12年第3回日向市議会（臨時会）が、4月25日の1日間の日程で開かれ、人事案件2件を提出しました。審議の結果、新収入役に黒木國衛さん（61歳・公園通り）が、選任されました。黒木さんは、昭和32年7月から平成11年3月まで市役所に勤務し、行政経験の豊かな人です。平成11年4月1日からは、日向地区防犯協会事務局長及び日向地区事業所等暴力団追放協議会事務長を務めていました。収入役は、公金や有価証券など市の財産についての出納及び管理を行います。山本市長から辞令を受けた黒木さんは、「41年間、市役所に勤めさせていただいたので、多くの職員を知っている。これからは、開かれた市政を目指す山本市政の礎となつて、山本市長を支えていきたい」と語っていました。

新 ひまわりレディが決定

平成12年度の日向ひまわりレディが決まり5月2日、市長室で委嘱状交付式が行われました。

委嘱されたのは、市臨時職員の米良千穂子さん(20



米良 千穂子さん



元藤 夕紀子さん



歳・門川町)、千代田病院勤務の元藤夕紀子さん(20歳・切島山2)、宮崎銀行日向東支店勤務の黒木知子さん(20歳・永江町)の3人です。

3人は、赤いスーツにひまわりがデザインされた帽子や靴、イヤリングといういで立ちで出席。市観光協会副会長の興梠清さんから委嘱状を受けた後、日向青年会議所理事長の熊本恵蔵さんから記念の盾と賞金が贈られました。

委嘱状の交付を受けた3人に山本市長は、「皆さんのチャームポイントを最大限に生かして、日向市をPRしてください」とエールを送りました。

これに対し3人は、「日向市のすばらしさを一人でも多くの人に知っていただくために頑張ります」と抱負を語りました。

仕事初めとして3人は5月3日、4日の2日間、日向ひよつとこ踊り観光宣伝隊の一員として、博多どんたく港祭りに参加し、早速日向市のPRに努めました。

青 少年の健全育成に努めます



平成12年度の日向市少年補導委員委嘱式及び研修会が4月27日、市中央公民館で開かれました。

市の少年補導委員は、各地区・公民館から推薦された人で、それぞれの地域を中心に非行の未然防止や巡回指導等により青少年の健全育成を図ります。今年度、委嘱を受けたのは、市内83地区中、1地区を除く82人。

委嘱式では、新少年補導委員を代表して中原区の河野泉さんと松原区の壺岐栄さんに、宮副教育長から委嘱状が交付されました。

また、5年以上の長きにわたり勤続し、今年度も引き続き貢献いただく13人に感謝状が贈られました。

感謝状が贈られた人は、次のとおりです〔敬称略・○内は勤続年数と地区名〕。

▽河野泉(13年・中原)▽相馬和弘(10年・曾根)▽松木善吉(9年・広見)▽黒木輝男(8年・遠見)▽黒木千年(8年・石並)▽児玉達雄(7年・北町2)▽坂本誠吉(7年・高砂)▽佐藤寛(7年・亀崎東)▽児玉正彦(7年・八幡)▽中平良和(6年・吉野川)▽石井強(6年・高々谷)▽山元英明(5年・上原町)▽松木良介(5年・美砂)

多 彩な催しで春の一日を満喫



2000年こどもおまつり広場が4月30日、市中央公民館及び文化交流センター交流広場で開かれました。会場では、動物ふれあいコーナーや囲碁教室などの体験コーナーのほか、お楽しみオンステージ、ハイハイ競争などがあり、訪れた家族連れが楽しい春の一日を過ごしました。ハイハイ競争では、お父さんやお母さんの必死の声援にもかかわらず、座ったまま動こうとしない赤ちゃんもいて、終始笑い声が絶えませんでした。

カメの卵を守るさくを設置



アカウミガメやコアジサシの観察を通して自然の学習をしている平岩子ども教室の子供たちが5月13日、お倉ヶ浜にカメの卵を移設するさくを作りました。

設置したさくは、大波や野犬から卵を守るよう高さ2メートル、幅4メートル四方のさくに防ぎよ用のネットが施されています。子供たちは、日向土木事務所や建設業協会青年部のみなさんが組み立てた柱に、かなづちやのこぎりを使って板や看板を取り付けました。

会 話を楽しんだマーケット



市のまちづくり養成塾「ひまわり塾」の6期生で組織する日向コヤシクラブネットワーク協議会のフリーマーケットが5月21日、アスティ日向寿屋6階駐車場で開催され、60のグループ約200人が店を構えました。

出店したのは、市民のほか、遠くは小林市など市外からの参加者も多く、衣類や食器、おもちゃなどそれぞれの家庭で不要になったものを並べ、訪れた人との会話を楽しんでいました。

緊 張感が張りつめた映画ロケ



山田洋次監督の映画「学校Ⅳ」の日向市ロケが、5月21日から24日まで行われました。市内で主なロケ地となったのは、金ヶ浜、財光寺中学校前、梶木の3か所。

21日は、金ヶ浜の民家がロケ地先となり、近所の人や報道陣ら約100人が見守る中、撮影が行われました。参観者のほとんどが、映画のロケを見るのが初めてで、張りつめた雰囲気の中で進む映画の撮影をかたずを呑んで見守っていました。

広報紙に掲載された写真を差し上げます。
希望する方は市総務課(☎内線2234)まで

情報伝言板

「情報伝言板」は、皆さんの自主的な活動を応援するコーナーです。サークル活動などの会員募集やイベントなどの情報をお寄せください。営利や政治・宗教活動を目的としたものはお断りします。

原稿は、毎月1日までに市総務課（☎内線2234）へ。ただし、紙面のスペースの関係上、掲載できない場合があります。

■県下一斉無料歯科健診・相談

6月4日から10日までは、歯の衛生週間です。この週間にあわせ宮崎県歯科医師会及び各市郡歯科医師会では、6月5日(月)から9日(金)まで無料歯科健診・相談を実施します。会場は、「歯の無料健診・相談」のポスターか会員之証を掲示している歯科医院です。

■まちかどトワイライトフリーマーケット

日向のまちに夏の訪れを告げる「土曜夜市」が、6月3日から始まります。ひゅうがひまわり市会では、この土曜夜市に併せて次のとおり「まちかどトワイライトフリーマーケット」を行います。

◇日時＝6月10日(土)午後6時～午後8時30分 ◇会場＝日向市駅前交差点かど

■新規創業支援研修

中小企業大学校人吉校では、新規創業支援研修を宮崎市で開きます。これから創業（開業）を考えているみなさん、ぜひご参加ください。

◇研修期間＝6月24日(土)・25日(日)・7月1日(土)・2日(日)

◇会場＝ホテルプラザ宮崎 ◇定員＝50人 ◇受講料＝36000円

◇申込期限＝6月16日(金)

◇問い合わせ＝中小企業大学校人吉校（☎0966-23-6806）

生涯学習・生きがいづくりの強い味方

人材バンク 日向きらめき人

あしたばの会

（いきいき女性アドバイザー）



赤木容子さん（比良）

黒木佐代子さん（平野町）

林田悦子さん（平野町）

今井敦子さん（切島山2）

三輪リエ子さん（亀崎中）

谷脇勝子さん（立縫）

高橋ルミ子さん（永田）

富山三千世さん（南町）

河野サエ子さん（八幡）

児玉のり子さん（笹野中）

小林山美さん（幸脇）

米丸洋子さん（高砂町）

①指導分野／女性問題

②連絡先／あしたばの会会長：赤木容子（☎54-7079）

③指導曜日・時間／相談のうえ

④謝礼金／無料

⑤送迎／不要

⑥メッセージを一言／宮崎県いきいき女性アドバイザーの委嘱を受けた12人で構成。男女共同社会づくり推進ルーム「さくら館」を拠点に、女性問題に関する話し合いや交流会を行っていますので、お気軽に声をかけてください。

わたしの おすすめの 一冊



山本 美智子さん
(57歳：高砂町)

書名「宮崎の文学」。県内の文学散歩を考えていたとき、手にした本です。県の高校国語研究会編で、宮崎にゆかりのある人や出身者の作品が紹介され、南方文学の香りのする作品が多い。郷土の文学の新鮮さ、すばらしさを発見しました。



柏田 眞理子さん
(50歳：堀一方)

宇野千代著の『幸福を知る才能』。これは私の愛読書の一つです。「どんなところからでも、幸福を見つめる自信がある」と書いているように、別れも、老いも、挫折も、愉しみに変えてしまいう積極的な生き方をつづった書で、元氣が出ます。

ケルティック CELTIC CORNER



コーナー

夏休み／イボンヌ・マクロックリン
アイルランド人にとって休みは大切なものです
私は、日本人があまり休まないのに驚きました

みなさん、ゴールデンウィークはゆとり過ぎましたか。連休明けは、仕事にやる気が出たという感じがしたでしょうか。私は、ゴールデンウィークに阿蘇山の頂上まで3人の友達と一緒に「安・近・短」の旅行をしました。のんびりして、とても楽しかったです。6月と言えば、アイルランドでは、大学の夏休みの始まりです。大学の夏休みは、結構長い（3か月間）ので、ほとんどの人は夏の間、アメリカかヨーロッパでアルバイト、いわゆる「Working Holiday」をします。旅費は銀行のローンで借りて、帰ってからお金を返します。それは、大学を卒業して社会人になるためのよい経験になると思います。残念ですが、日本の場合、このような経験が少ないと思います。

アイルランドの社会、特にアイルランドの家族は夏の間、必ず2週間ぐらゐの休みをとって、国内か外国の旅行をします。（外国と言えは、よくキャンプでヨーロッパのあちこちを旅行します）「家族」と言えは、もちろん父親も一緒です。そのとき、家族と話したり、遊んだりして有意義な時間を過ごします。アイルランド人にとって休みは大切なものです。仕事から解放されて、リラックスすることは大切との考え方が多いです。休まないというストレスがたまり、気分も乗らず、結局仕事にもよくないです。アイルランドでは、一般的に休まない社員は、あまりよくない社員だと見られます。日本人は、あまり休まないと言われている。私は、日本人が休まないのに驚きました。みなさん、ぜひ2週間ぐらゐの休みをとって、アイルランドに行ってみませんか。

黒木美智子さん(22歳：比良)

今年、高鍋信用金庫日向支店に入社しました。現在は、定期預金の窓口を担当しています。

接客が難しいですが、笑顔で絶やさず頑張りたいと思います。

休みの日は、友達とドライブするのが楽しみです。



いきいき 青春トーク



河野 直樹さん(24歳：往還)

J A日向の金融共済課で窓口業務を担当しています。

最近、パソコンを購入しました。まだ、文書作成程度しか利用していませんが、そのうちインターネットなどにも挑戦したいと思っています。

このコーナーでは、みなさんの近所の若者や職場のホープを紹介しています。紹介したい人がいる場合は、市総務課（☎内線2234）までご連絡ください。なお、自薦、他薦は問いません。ご連絡をいただいた人は、広報係が写真を撮りにうかがいます。

プール・海水浴場の監視員

水難事故を防ぐため ご協力ください

- 《大王谷市営プール》
- ◆募集人員 10人
 - ◆賞金 日額 5700円
 - ◆資格 18歳以上の健康で泳ぎに自信のある人 (高校生を除く)
 - ◆監視期間 7月20日(木)～8月31日(木)
 - ◆監視時間 午前9時30分～午後7時30分
 - ◆申込方法 日向市公共施設管理公社に備え付けの申込用紙に履歴書及び承諾書 (未成年者のみ) を添えて同公社 (☎ 54-7174) に提出してください。
 - ◆申込期限 7月10日(月)《海水浴場》
 - ◆募集人員 12人
 - ◆賞金 日額 5900円
 - ◆資格 高校3年生以上の健康で泳ぎに自信のある人
 - ◆監視場所 御鉾ヶ浦、伊勢ヶ浜、お倉ヶ浜の各海水浴場

推薦してください 文化に功績のあった人

- 平成12年度宮崎県文化賞受賞候補者の推薦
- ◆候補者資格 本県出身者、県内在住者または県内に所在する団体で、本県の文化の向上発展に功績を著した業績を有するもの。
 - ◆部門 ①学術部門、②技術部門、③芸術部門、④文化功労部門、⑤体育部門
 - ◆推薦者資格 ①県内在住者 (自薦は除く)、②県内に所在する機関または団体、③本県出身者で構成する団体
 - ◆推薦方法 ①一人の候補

あなたの手で成人式を 盛り上げてみませんか

- 平成13年度成人式の実行委員
- 市は毎年、新成人者を祝うため、成人式を開いています。
- 市は今年度、来年1月の成人式を実行委員会形式で開催することになりました。
- そこで、この日向市成人式を盛り上げていただける実行委員を次のとおり募集します。あなたのアイデアで新成人者をお祝いしませんか。

- ◆資格 新成人者にかかわらずどなたでも結構です。
- ◆定員 約10人 (応募者多数の場合は抽選とします)
- ◆申込方法 はがきに住所、氏名、年齢、性別及び「実行委員に募集します」を記入のうえ、市教育委員会社会教育課 (〒883-8555 日向市本町10番5号) までお送りください。
- ◆申込期限 6月20日(火)
- ◆問い合わせ 市教育委員会社会教育課 (☎ 内線 2423)

- ### 6月の相談
- ◆交通事故巡回相談 とき 6月16日(金) 10:30～14:30
 - ◆法律相談 (要予約) とき 6月8日(木) 10:00～15:00
 - ◆年金巡回相談 とき 6月13日(火) 10:00～15:00
 - ◆市民の声ポスト ところ 青少年ホーム

「市民の声ポスト」

市は、市政に対する皆さんのご意見・ご要望等を聞き取るため、市民の声ポストを庁舎玄関に備え付けています。なお、意見等の内容によっては、提出者に直接回答する場合もありますので、住所・氏名・連絡先等を明記してください。



ねんきん何でもQ&A

Q. 国民年金保険料の支払いを口座振替にしたいのですが、どのように手続きをしたらよいのですか？

A. 口座振替の申し込みは、市民課年金係の窓口または市内の各金融機関で手続きできます。手続きには、預金通帳・通帳使用印・納付書を持参してください。なお、振替日は、毎月の末日となり、引き落とし後は領収書を発送します。口座振替は、納め忘れもないうえ、納めにいく手間も省け大変便利です。ぜひ、ご利用ください。

税金一口メモ

振替納税のすすめ

6月30日は、市県民税 (第1期)、国民健康保険税 (第1期) の納期ですが、市税の便利な納税方法として振替納税の制度があります。これは、銀行や農協、郵便局などの預貯金口座から振替により自動的に納税する制度です。振替納税を利用すると納期限に遅れることもなく、また、納税の手間も省けて大変便利です。まだ利用されていない人は、早い機会にぜひご利用ください。詳しくは、市税務課へ。

あなたとわたしの男女共同社会

男女共同参画社会基本法②

基本理念の5本の柱とは、①男女の人権の尊重 男女が性別による差別をなくしひとりの人間として能力を発揮できる機会を確保していく。②社会における制度または慣行についての配慮 固定的な役割分担意識にとらわれず、男女がさまざまな活動ができるよう社会のあり方を考える。③政策等の立案及び決定への参画 男女が社会の対等なパートナーとして、いろいろな方針の決定に至るまでの相談や議論の場に加わるようにする。

6月の納期

第1期 第1期 6月分

市県民税
国民健康保険税
国民年金保険料

この社会あなたの税が生活している

- は、後日お知らせします。
- ◆日向市 8月12日 / ホテルフット日向
 - ◆延岡市 8月14日 / 延岡市総合文化センター
 - ◆会期 6月24日(土)～7月2日(日)
 - ◆会場 アステイ日向寿屋
 - ◆募集作品 絵画、彫塑、工芸、グラフィックデザイン、書、写真
 - ※応募規程については、市社会教育課にお問い合わせください。
 - ◆応募資格 市内在住者、市出身者並びに市内の事業所、学校に通勤、通学している人及び入郷町村の在住者。学生については、高校生以上とします。
 - ◆出品数・出品料 一部門一人2点までで、一般は一人2000円、高校生は一人500円とします。
 - ◆応募方法 市社会教育課に備え付けの出品表を作品に添付のうえ、6月20日、21日 (いずれも午前10時～午後6時) に直接会場に搬入してください。
 - ◆問い合わせ 市教育委員会



- グラウンド・ゴルフ教室
- 参加しませんか
仲間と健康づくり
- 市は、グラウンド・ゴルフ教室を開きます。「地域の仲間づくり」「健康づくり」を目標に、みんなで参加してみませんか。
- ◆日時 6月7日(水)からの全10回 (毎週水曜日午前9時～正午)
 - ◆会場 お倉ヶ浜総合公園
 - ◆定員 100人
 - ◆内容 ルール説明、基本技術、ゲームの進め方などに、申込方法 都合のよい日に、直接会場までお越しください
 - ◆問い合わせ 市教育委員会社会体育課 (☎ 内線 2452)

ご存じですか？ 福祉制度

◎児童扶養手当

父と生計を同じくしていない児童（18歳に達した日以後、最初の3月31日までの間にある者。障害者は20歳未満）に支給されるものです。所得制限のほか、受給資格に該当するようになった後、請求をしないままに5年を経過すると請求権がなくなりますので、ご注意ください。

◎母子家庭医療費助成制度

父と生計を同じくしていない家庭に対し、医療費の助成を行うものです。

◇対象＝20歳未満の児童を扶養している配偶者のない人及び上記の者に扶養されている児童（18歳に達した日以後、最初の3月31日までの間にある者）

※ただし、所得制限あります。

◇助成額＝1か月の保険診療の本人負担額の合計額から1000円を差し引いた額

◎母子家庭・父子家庭 及び寡婦介護人派遣事業

母子・父子家庭や寡婦の方が、病気で日常生活を営むのに支障がある場合や、出張、冠婚葬祭などで子どもの生活が一時的にみられなくなった場合などに、介護人（ホームヘルパー）を一時的に派遣するものです。事前に登録が必要です。

これらの制度等に関するお問い合わせは、市福祉事務所児童母子係（☎内線2164）へ。

市は、介護保険ですぐに要支援・要介護の認定を受けている人について、その後の状態を確認するための更新認定を始めた。更新認定は、定期的に実施することになっていて、訪問調査や認定審査会など最初の認定申請時と同じ処理を行うことになり。更新認定の申請は、認定有効期限の切れる2か月前から1か月前までに行うことになっています。

市では、申請が集中しないよう計画的に振り分けて更新認定を受け付けることにしています。更新認定申請が必要な人は、その人の居宅介護支援事業者（ケアプランを作成している事業所）、または訪問調査員から連絡があるまで、お待ちください。

なお、認定有効期限の1か月前になっても何ら連絡のない場合は、市福祉事務所介護福祉係（☎内線2164）へ。

更新認定が 始まりました

介護保険の更新認定

76）または居宅介護支援事業者にお尋ねください。

平成12年度の国民健康保険税

介護保険制度により 一部変更になります

平成12年度からの国民健康保険税は、介護保険制度のスタートにより次のとおり取り扱いはなります。

- ①40歳未満の人Ⅱ従来どおりの取り扱いです。
- ②40歳以上65歳未満の人Ⅱ従来の国民健康保険税に、介護保険料が加算されます（納税義務者は世帯主）。
- ③65歳以上の人Ⅱ国民健康保険税とは別に、10月から介護保険料を納めていただきます。納入の方法は、受給している年金の種類、額により、年金からの天引き、または納付書によります。

なお、今年度の国民健康保険税の納付書は、6月中旬に各家庭に送付します。詳しくは、市健康管理課（☎内線2121）へ。

海上の「もしも」は118番 電話による緊急番

海上保安庁では、海の事

件・事故等に迅速に対応するため、局番なしの「118番」を緊急番号として開設しました。これに伴い、これまで使用していた「海の110番」は廃止となりました。

この「118番」通報を使用するのは、次のような場合が対象となります。

- ①海難・人身事故に遭遇した場合
- ②油の排出及び海の汚染などを発見したとき
- ③日ごろ見かけない不審な船などを見たとき
- ④密航・密輸事犯などの情報を見たり、聞いたとき

通報する際は、「いつ」「どこで」「何があった」などを簡潔に落着いて通報してください。

なお通報は、携帯電話、公衆電話、一般加入電話、船舶電話から利用でき、料金は無料です。

また、「118番」は、緊急番号ですから、緊急通報以外の通報には使用しない

いってください。

児童手当の現況届

現況届は期間内に

現在、児童手当を受けている人は、毎年6月に養育の状況等を出る「現況届」を提出する必要があります。この現況届を提出しないと、6月以降の児童手当の支給を受けることができません。

該当する人には、6月初旬に案内を送付します。必要書類を添えて6月1日（木）から6月30日（金）までに市福祉事務所17番窓口へ提出してください。

なお、6月9日（金）に、5月までに認定された人の6月定期支給分（2月～5

月分）を振り込みます。

詳しくは、市福祉事務所児童母子係（☎内線2164）へ。

外国人を雇用する人は 報告してください

6月は外国人労働者問題啓発月間

労働省（労働基準監督署・公共職業安定所）では、外国人に対する職業紹介・相談、外国人労働者を雇用する事業主等の相談を行っています。また、平成5年度からは「外国人雇用状況報告制度」が始まっていて、一人でも外国人を雇用（アルバイトを含む）している事業所に対し報告をお願いします。事業主のみならず、ご協

力をお願いします。

これら外国人労働者に関するお問い合わせは、延岡労働基準監督署（☎0982-341333）またはハローワーク日向（日向公共職業安定所 ☎52-4131）へ。

蔵書検索等が簡単に

県立図書館のホームページ

県立図書館では、情報提供の充実及び利用者サービスの向上を図るためホームページを開設しました。

このホームページの主な内容は①蔵書検索等、②図書情報提供（利用案内、施設案内、行事案内等）、③県内公共図書館・大学図書館等の紹介、④Eメール

お持ちですか 家内労働手帳

家内労働者のみなさまへ

家内労働者とは、業者から委託を受けて、自宅等で物品の製造・加工などの仕事をすることです。トラブルを防ぐため委託

図書館の休館

市立図書館は、蔵書点検などの館内整理のため、6月5日（月）から14日（水）までの10日間休館します。休館中の図書の返却は、図書館玄関横の返却ポストをご利用ください。

詳しくは、日向市立図書館（☎54-0106）へ。

スポーツ少年団員の募集

スポーツ仲間と楽しい生活を

スポーツ少年団とは

スポーツ少年団の活動は、「スポーツを通して青少年の心と身体の健全育成を図ること」を目的とし、日々のスポーツ活動はもちろんのこと、文化活動や交流交歓活動、野外活動を行っています。

◇異年齢集団でのグループ活動ですから、子供同士がお互いに学び合います。

◇研修を受けた資質の高い指導者が団運営と指導を行います。

スポーツ少年団員になるには…

男女を問わず、小学生から団員になれます。中学生・高校生も大歓迎です。

スポーツ少年団への申込・問い合わせは、市社会体育課内日向市スポーツ少年団事務局（☎内線2452）へ。

スポーツ少年団に入ると…

◇年間を通して定期的、継続的にスポーツが楽しめます。

◇スポーツが好きになり、上手に、そして得意になります。

◇県内や全国の仲間との交流ができます。

◇スポーツや文化活動による国際交流もできます。

◇スポーツ以外のさまざまな文化・社会活動も自主的に行いますから、社会人としての素養が身につきます。



今年度の日向市スポーツ少年団結団式



宇田津大海くん
千晶・千春(庄手向)



清水萌花ちゃん
光輝・万紀(切島山2)



児玉拓己くん
浩一・安代(清正)



工藤 舞ちゃん
秀章・陽子(亀崎東)



西方健人くん
孝幸・悦子(永江)

乳幼児健診

■3か月児健診＝日時／6月9日(金)、23日(金)、
対象／平成12年3月生まれ

■7か月児健診＝日時／6月16日(金)、対象／平
成11年11月生まれ

■1歳児健康相談＝日時／6月13日(火)、対象／
平成11年5月生まれ

■1歳6か月児健診＝日時／6月8日(木)、対
象／平成10年11月生まれ

■3歳児健診＝日時／6月2日(金)、対象／平成
8年11月生まれ

※受付時間は、3か月児／午後1時～1時30分、
7か月児・1歳6か月児・3歳児／午後1時～2
時、1歳児／午前9時30分～10時です。母子健康
手帳を忘れずに、市民健康管理センターへ。

すくすく教室(育児教室)

◇日時＝6月27日(火)午後2時～午後3時30分◇

◇対象＝生後6か月までの乳児を育児中のお父さ
ん、お母さん

◇内容＝①栄養士との離乳食作り・試食、②体重
測定・身長測定、③赤ちゃんの健康相談、④ママ
やパパ同士の交流会など

◇会場＝市民健康管理センター

◇持参するもの＝母子健康手帳

※予約・参加料は、必要ありません。

6月の休日在宅医

※事前にテレホンサービス
(☎53-1214)で確認を!

4日	甲斐医院(外・胃腸☎53-5000) 児玉小児科医院(小児☎52-2530) 太陽クリニック(内・消化・呼吸☎56-0030)
11日	和田病院(内・外・脳外・放・リハ・整外☎52-0011) 緒方医 院(内・小児☎53-6333) 田中眼科(眼☎52-4009)
18日	三股病院(内・外・整外・胃腸・麻酔☎58-0034) 尾崎眼科 (眼☎52-5600) 今給黎医院(内・循環☎54-2459) 寺尾医院 (産婦☎63-1447)
25日	渡辺病院(産婦・泌尿☎57-1011) 天生堂医院(内・整外・麻 酔・リハ☎53-8910) こどもクリニックたしろ(小児☎56- 1515) 武富医院(皮☎52-5522)

パパママ教室

◇日時＝7月11日(火)、25日(火)午後7時～9時

◇対象＝出産を迎えるパパとママ

◇内容＝赤ちゃんのおふろの入れ方、妊娠疑似体
験、妊娠中の歯の管理(歯科医師・歯科衛生士)、
パパとママのための栄養の知識など

◇会場＝日向市民健康管理センター

◇申込方法＝開催日の1週間前までに氏名、連絡
先を市民健康管理センターまでご連絡ください。

考えてみよう! 噛むことの大切さ

十分に噛むことができなくなると、体に大きな
影響を与えます。よく噛むことは、胃腸での消化
吸収を促します。また満腹感が得られ肥満を防ぐ
ため、生活習慣病の予防にもなります。あごの形
を維持するためにも噛むことは重要です。噛む力
は、歯の周りの組
織に対してよい刺
激となるのです。
さらに脳の血流を
増やし、新陳代謝
を盛んにすること
で老化防止にもつ
ながります。ふだ
んの生活の中で毎
食1品だけでもか

ヘルシークッキング

食物繊維をとろう!
「きのこのみぞれ酢」

◇材料(4人分)

しめじ 1パック
えのき 1パック
生しいたけ 3枚
トマト 1個
大根 150g
酢 大さじ1
しょうゆ 大さじ1

◇作り方

①きのこはよく洗い、適
当に切ってゆでる
②トマトは角切りにする
③大根はおろして酢・し
ょうゆで味をつける
④①と②を大根おろしで
まぜる
※エネルギー11kcal、塩分
0.7g(1人分)

みごたえのある食品をプラスするなど、よく噛む
ことを意識した食生活を送りましょう。

第5回健康まつり

市民みなさんに健康づくりについての意識を
高めていただくとする「第5回健康まつり」を
開きます。今回も健康づくり講演会やレクダンス
発表会、体験コーナー(赤ちゃんハイハイ競争、
乳幼児記念手形作成、救急法講習、体力測定等)、
試食コーナー、フッ素塗布などたくさんの催しを
準備しています。

ご家族、ご近所をお誘い合わせのうえ、ぜひお
越しください。

◇日時＝7月9日(日)午前10時～

◇会場＝日向市文化交流センター・市中央公民館

◇問い合わせ＝市民健康管理センター(☎内線
2181～2184)



大盛況だった第4回健康まつり

6月の献血日程

7日(水)	日向市役所 (日向ライオンズクラブ協力)	8:30～11:30 12:30～16:30
15日(木)	旭化成日向事務所 日向衛生公社 JA日向本店	9:30～11:00 11:30～13:30 15:00～17:00
16日(金)	九州電力日向営業所・電力所 日向警察署	8:50～11:30 13:00～16:00

子育てだより

のびのび子育て相談事業

市内19の認可保育園では、入園している
子供だけでなく、家庭にいる子供や育児真っ
最中のお父さん、お母さんにもいろいろな子
育てについての相談を受け付けています。

◇対象児＝乳幼児(0～6歳)

◇相談日時＝常時(日・祝日を除く)

◇相談場所＝お近くの認可保育園

※1歳児は、保育園のほかに、健康管理セン
ターの1歳児健診でも相談が受けられます。
※相談内容は、離乳食、しつけ、言葉の発達、
遊びなどです。どんな小さなことでもお気軽
に相談ください。

また、毎週水曜日の午前9時から11時まで、
認可保育園の園庭を開放しています。保育園
でたくさんの友達を作りましょう。

詳しくは、日向市保育協議会(高松保育園
☎58-0200)へ。

4月中の交通事故

日向市分	() 内前月比
人身事故	死 亡 負 傷 者 物 損 事 故
47件	1人 54人 96件
(+8)	(+1) (-4) (-11)

～止まって確認! 無事故に挑戦～

日向市の人口と世帯

(H12.5.1現在)

人 口	58,974 人	(+148)
男	27,859 人	(+72)
女	31,115 人	(+76)
世帯数	21,979 世帯	(+150)

転 入	501人	転 出	366人
出 生	48人	死 亡	35人

面 積 117.34km²

郷土の歴史

シリーズ8
耳川の突堤跡

市制施行50周年記念日向市史編さん事業



昔の繁栄を今に伝える耳川の突堤

美々津橋から耳川を見下ろすと、南側の岸辺に小さな石積がぼつねんとしている姿が目につきます。これが、かつて宮崎県の海の玄関として繁栄した美々津の町を支えてきた由緒ある遺物であることを知る人は少なくなりました。この突堤は、以前美々津にあった

た八幡製材所（後に大塚製材所）の初代八幡繁松翁が大正10年ごろに築造したものです。当時は、道路が狭く交通事情に恵まれていなかったたので、伐採した材木はいかに組んだり、一本ずつ流したりして、「流し山師」といわれた人々によつて製材所まで運ばれていました。だからそのころの製材所は、川岸近くにありました。

八幡製材所も耳川の南岸にあり、この突堤は製材所を洪水から守り、同時に材木が取り込みやすいようにするための足場にされていたのです。つまり、この突堤から対岸へロープを張り、よどみをつくり材木を引き上げていたのです。

この時代、宮崎県と熊本県の県境から延々百キロメートル余り蛇行する耳川流域の森林資源は、この川の道を伝って高瀬舟やいかだで耳川河口港へ運ばれました。そして、美々津と京阪神を結ぶ海道を通じて経済や文化の交流を深める貴重な役割をもっていたのです。木材、木炭、お茶、シイタケな

どが移出され、衣類や酒類、日用品などが移入されていたようです。同時に人と人との交流により中央の新しい文化も入ってきました。現在、伝統的建造物として保存されている美々津の町並みもその一つです。これは、京文化を取り入れた建築構造をもつ商家として有名です。

昔、「美々津千軒」と言われた美々津の町並みが、行き交う人々ににぎわい、芸者さんを乗せた遊覧船が耳川に浮かぶ時代をこの突堤は生きてきました。そして、多くのいかなだや高瀬舟の往来する日々、そこに働く人たちと共にこの岸辺で耳川を守り、美々津を支えてきたのです。

ものに恵まれ過ぎていると言われる今の時代、私たちはややもすると今の時代を創造するために大きな貢献をしてきた小さなものを忘れがちです。

歴史的な遺産を新しい未来に生かしていくことは、大切なことだと思えます。

今は静かな耳川の岸辺で、突堤はそう語っているかのようです。

市史編さん室（市内線2236）では、日向の歴史に関する皆さんからの情報をお待ちしています。

こちら
編集室



今年、小学校などに入学した子供をもつ親にとつて心配だったのが「五月病」ではなかったですか。私は、ゴールデンウィークが五月病の最大の原因と考えています。おかげさまで、わが家の新入学生に五月病は起こらなかったのですが、どうやら私の方が五月病にかかってしまったようです。連休が明け、広報の締め切りが近づいても、思うような文章が書けてません。「これなら連休なんてない方がましだ」と思う今日このごろです。《矢野》

広報 ひゅうが
平成12年6月号

■編集／日向市役所総務課
〒883-8555
日向市本町10番5号
☎0982-52-2111
■印刷／藤屋写真印刷(株)